

3 メグ・メリリーズ

I.

メグばあさんはジプシーで  
広い荒野に住んでいた  
ヒースの丘が ばあさんの寝床  
辺り一面が ばあさんの家

II.

黒野いちごが ばあさんのりんご 5  
エニシダの実が ばあさんのスグリ  
白い野ばらの露が ばあさんのワイン  
教会の墓石が ばあさんの本

III.

岩の丘を 兄と慕い  
カラマツの森を 姉と慕い 10  
そんな大家族と 一緒に  
楽しく暮らしてた

IV.

食べる物ない 朝もあり  
食べる物ない 昼もあり  
夕食のかわりにと 15  
じっと月を見つめてた

V.

朝にスイカズラを摘んでは  
花輪をつくり  
晩に暗い谷間のイチイを編んでは  
歌をうたって暮らしてた 20

VI.

日に焼けてしなびた指で  
イグサのむしろ筵を編み  
森で出会う

木こりにくれてやった

VII.

メグばあさんはマーガレット女王みたいに勇ましく 25

アマゾネスみたいに背が高い

赤茶けた毛布を身にまとい

蔦を編んでかぶってた

どこかで眠るばあさんの骨に安らぎあれ

遠い昔に死んでしまったばあさんに 30

(鎌田明子訳)